

事務事業マネジメントシート
(兼)予算編成資料・実施計画資料

作成日 H 26 年 3 月 24 日作成

事務事業名	西新居御崎神社神楽保存会活動支援事業			所属部局 所属課室 所属担当	教育委員会	単位番号	12362				
	<input type="checkbox"/> 実施計画事業				生涯学習課	課長名	小野 義邦				
					生涯学習担当	担当者名	山口 聰美				
基本政策	V	個性と文化を育む都市づくり		予算科目	会計	名称	款項	目	細目	細々目	
政策	25	文化づくりの推進			01	一般	10	04	06	040	16
施策	39	歴史・伝統文化の振興									
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)			法令根拠	南アルプス市社会教育団体補助金交付要綱 南アルプス市社会教育団体の登録認定に関する要綱						
事業の内容 事務事業の概要	期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 西新居御崎神社神楽保存会の活動に対して補助金を交付する。 合併前から補助金を交付しており、市となってからも社会教育団体としての活動であるので、社会教育団体補助金として交付している。 平成22年度から、活動休止。			事業費の主な内訳 (25年度 決算見込) 項目(細節) 金額(千円) 項目(細節) 金額(千円) 協議会・協会・団体補助金 0 計 0							

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

① 活動	H22年度から活動休止のため活動の見込みなし。
25年度活動実績	H22年度から活動休止のため活動の見込みなし。
26年度活動予定	H22年度から活動休止のため活動の見込みなし。
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	西新居御崎神社神楽保存会 地域の小中学生
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていくのか、どのように変えるのか)	保存会の活動が活発になることにより伝統芸能である西新居御崎神社神楽が継承されていく。
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	地域文化が保存・継承される。

⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア:練習会	回数
イ:発表会	回数
ウ:	
⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア:会員数	人数
イ:地域の小中学生数	人数
ウ:	
⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア:西新居御崎神社神楽を知る人の割合	%
イ:参加している小中学生の数	人数
ウ:	
⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア:文化にあふれるまちと感じる市民の割合	%
イ:	

(2) 事業費・指標の推移		単位	23年度 (決算・実績)	24年度 (決算・実績)	25年度 (決算見込・実績)	26年度 (予算・目標)	27年度 (計画・目標)	28年度 (計画・目標)	最終 年度 (トータルコスト・目標)
年間トータル	事業費	国庫支出金	千円						
		県支出金	千円						
		地方債	千円						
		その他	千円						
		一般財源	千円	0	0	0	9	9	9
		事業費計 (A)	千円	0	0	0	9	9	9
	人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1	1
		延べ業務時間	時間	1	1	2	2	2	2
		人件費計 (B)	千円	5	5	9	9	9	9
		(A)+(B)	千円	5	5	9	18	18	18
活動指標		ア:回数	0.0	0.0	24.0	24.0	24.0	24.0	
		イ:回数							
		ウ:							
対象指標		ア:人数	0.0	0.0	14.0	14.0	14.0	14.0	
		イ:人数							
		ウ:							
成果指標		ア: %	0.0	0.0	15.0	15.0	15.0	15.0	
		イ: 人數							
		ウ:							
上位成果指標		ア: %	0.0	0.0	65.0	65.0	65.0	65.0	
		イ:							

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	合併前、旧町村時代から長く行ってきた事業である。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べどう変化しているか?また、今後の予測は?	会員の高齢化が進み、平成22年度から活動休止中である。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	特になし。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容】 <input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	認定申請書の最終受付期限が9月末だったので、その前に団体としての継続の意思を確認したが回答がなかった。
③ H 25年度に実施した改革改善の内容	特になし。

事務事業名	西新居御崎神社神楽保存会活動支援事業	所属部	教育委員会	所属課	生涯学習課
-------	--------------------	-----	-------	-----	-------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 伝統文化の保存・継承に結びついている。
	②公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 地域文化が失われないために市が関与するのは妥当である。 事業を継続するうえで、自主活動が可能か検証していく。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。□ 民間・NPO □ 市民協働
	③維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 活動休止中の事業であり、今後も活動の意思が無いことを確認した場合は、廃止する。
有効性評価	④成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 平成22年度から補助金を受けての活動を行っていない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 地域文化の保存・継承が危ぶまれる。 <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 自主運営として活動していく。
効率性評価	⑦事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 事務事業の廃止
	⑧人件費の削減余地 成果を下げず人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 事務事業の廃止。
公平性評価	⑨受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 伝統文化を保存するためには保存会という受益者に補助金が偏ってしまう。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
①目的妥当性 □ 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	平成22年度は会員の高齢化等の理由により社会教育団体申請を行っていなかった。また平成23年度以降も社会教育団体申請が出でていない。現状では休止していると想定される。今後の活動についての具体的な回答ももらっておらず、廃止を検討している。
②有効性 □ 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	
③効率性 □ 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	
④公平性 □ 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)…複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																							
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果)																							
<input checked="" type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果)																							
<input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切)																							
<input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)																								
(2)改革改善案について	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 廃止・休止の場合は記入不要</p>		コスト水準			削減	維持	増加	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>			下			
	コスト水準																							
	削減	維持	増加																					
向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																					
維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																					
低下	<input type="checkbox"/>																							
下																								
(4)改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策	(5)事務事業優先度評価結果 平成25年度																							
	成果優先度評価結果 (10)																							
	コスト削減優先度評価結果 (6)																							